

### 3 底魚資源変動調査

#### 3- (1) 底魚漁獲統計調査

野々村 卓美

##### 目的

沖合底びき網漁業の主要漁業対象魚種の資源の持続的利用と経営安定に資するため、地区別漁獲統計データから漁獲動向等を把握した。

##### 方法

鳥取県の沖合底びき網漁船が所属する地区(賀露, 網代, 田後, 境港)の月別魚種別漁獲量・漁獲金額を集計し、漁獲の変動を把握した。

##### 結果

###### ① 鳥取県全体の漁獲動向

鳥取県の沖合底びき網の漁獲量、金額、稼働隻数の年推移を図1に示した。2021年の本県沖合底びき網の漁獲量、金額は、6,014トン、55.9億円であった。漁獲量は前年の6,124トンから110トン減少し、漁獲金額は前年の55.1億円から0.8億円増加した。稼働隻数は賀露4隻、網代10隻、田後6隻、境港3隻の合計23隻で、2021年9月から賀露で1隻減少した。

主要魚種別の漁獲量において、ハタハタが1,413トン(前年1,294トン)、アカガレイが1,098トン(前年1,057トン)、ソウハチが828トン(前年888トン)、マダラが385トン(前年554トン)とハタハタ、アカガレイが前年より増加した(表1)。

最重要魚種であるズワイガニについては、松葉がに(脱皮後1年以上の雄のズワイガニ)は275トン(前年380トン)、親がに(雌のズワイガニ)は294トン(前年330トン)、若松葉がに(脱皮6カ月以内の雄のズワイガニ)は42トン(前年54トン)であり、いずれの銘柄も前年を下回った(表1)。

###### ② 各地区別の漁獲動向

2021年の鳥取県の沖合底びき網の地区別魚種別漁獲量、金額を図2に示し、各地区の概要を以下に記載した。

○賀露(前年から漁獲量62トン減少、漁獲金額1.7億円減少)

漁獲量は1,446トンで、その内訳はハタハタ32%、アカガレイ17%、ソウハチ16%及びズワイガニ5%で、この4魚種が漁獲の70%を占めていた。また、漁獲金額は9.0億円で、そのうちズワイガニが52%を占め、以下アカガレイ14%、ハタハタ10%、ソウ

ハチ8%となった。

○網代(前年から漁獲量21トン増加、漁獲金額0.4億円増加)

漁獲量は2,107トンで、ハタハタ26%、アカガレイ24%、ズワイガニ10%で、この3魚種が漁獲の60%を占めていた。2021年は2020年に続き、2018~2019年とは異なり、ホタルイカの水揚げが少なかったため、イカ類の漁獲量に占める割合は10%にとどまった。また、漁獲金額は21.2億円で、そのうち58%はズワイガニで以下、アカガレイ16%、ハタハタ6%となった。

○田後(前年から漁獲量87トン減少、漁獲金額0.5億円増加)

漁獲量は1,578トンでその内訳はソウハチ18%、ハタハタ16%、ズワイガニ12%、アカガレイ11%、マダラ10%で、この5魚種で67%を占めていた。

また、漁獲金額は15.7億円で、そのうち61%はズワイガニで以下、アカガレイとエビ類(ホッコクアカエビ主体)が7%、ソウハチ5%、ハタハタ4%であった。

○境港(前年から漁獲量18トン増加、漁獲金額1.5億円増加)

漁獲量は883トンでその内訳はアカガレイ19%、ハタハタ18%、ソウハチ16%、ズワイガニ13%、マダラ7%で、この5魚種で73%を占めていた。

また、漁獲金額は10.0億円で、そのうち64%はズワイガニで以下、アカガレイ7%、ソウハチ5%、ハタハタとマダラがそれぞれ3%であった。

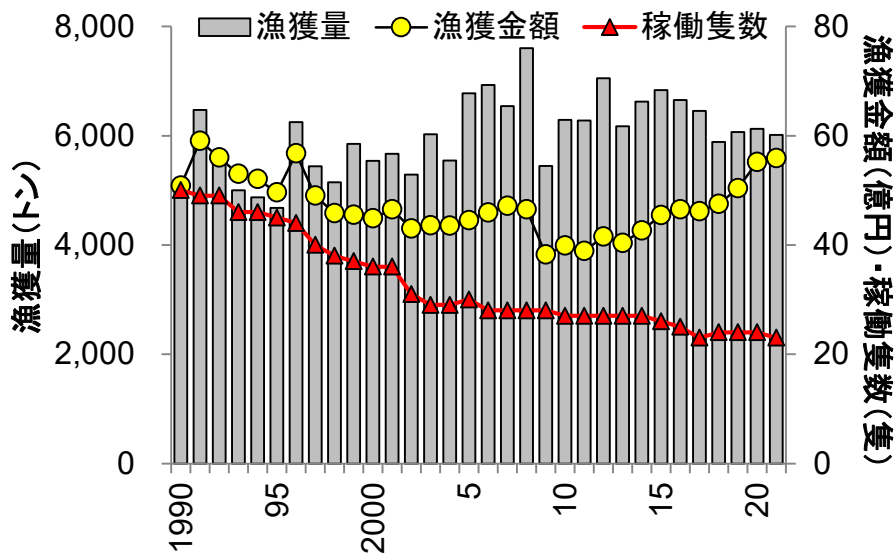


図1 鳥取県の沖合底びき網の漁獲量，金額，稼働隻数の年推移（暦年）

表1 鳥取県の沖合底びき網の主要魚種の水揚量（暦年）

（単位：トン）

区分	ハタハタ	アカガレイ	ソウハチ	マダラ	松葉がに	若松葉がに	親がに	その他	総計
2016年	2,014	1,231	571	574	242	123	569	1,163	6,656
2017年	1,691	1,331	644	417	228	146	482	1,370	6,454
2018年	941	972	499	299	331	105	556	2,182	5,885
2019年	1,259	919	510	332	291	46	371	2,342	6,070
2020年	1,294	1,057	888	554	380	54	330	1,568	6,124
2021年	1,413	1,098	828	385	275	42	294	1,680	6,014
平年	1,440	1,102	622	435	294	95	462	1,725	6,238
前年比%	109	104	93	69	72	78	89	107	98
平年比%	98	100	133	88	93	44	64	97	96

※平年は2016～2020年平均

※松葉がに：脱皮後1年以上の雄のズワイガニ、若松葉がに：脱皮6カ月以内の雄のズワイガニ、親がに：雌のズワイガニ

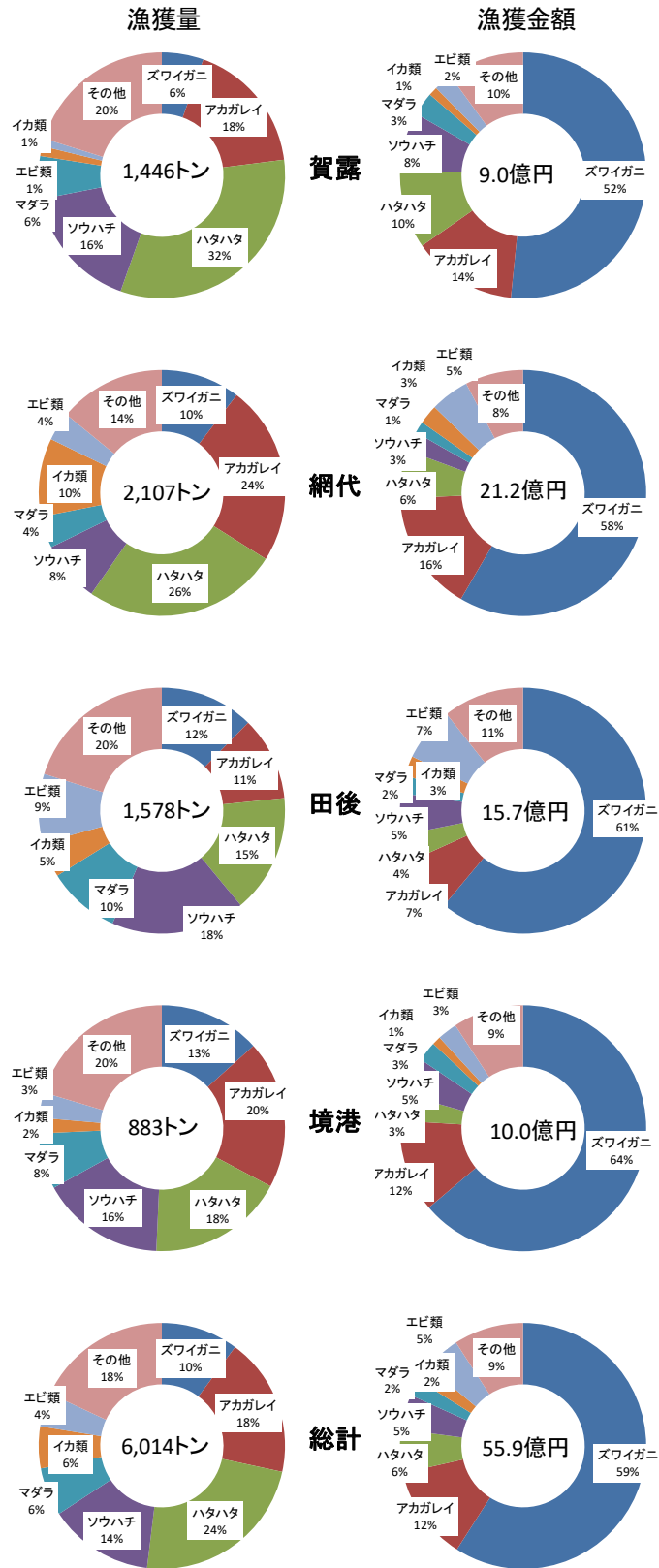


図2 鳥取県の沖合底びき網の地区別魚種別漁獲量, 金額 (2021年)